

揖斐郡学校保健会

会長 野田 宜輝

1 令和4年度の予算額 742,500 円

2 令和4度の主な事業とその内容

令和4年度は、11月27日（日）に、揖斐郡で第61回岐阜県学校保健研究大会が行われ、「ポストコロナ時代を生き抜く力をもった児童生徒の育成～郡三師会と学校の連携による健康づくりを通して～」のテーマのもと、郡保健主事部会、郡養護教諭部会、郡学校保健会が日頃の取組と成果を発表した。

【第61回岐阜県学校保健研究大会】

各部会の取組は、常に3つの部会の連携を図りながら、次のように行った。

○第Ⅰ部会：郡保健主事部会

「保健主事のマネジメントの在り方と、三師会との連携による健康教育の推進」

○第Ⅱ部会：郡養護教諭部会

「高い危機管理意識をもち、養護教諭の専門性を生かした保健活動」

○第Ⅲ部会：郡学校保健会

「郡学校保健会による郡全体の健康づくりの充実を図るマネジメントや支援」及び「揖斐郡の学校保健の全体構想」の作成

こうした取組を通して、「郡三師会と学校が連携」した「ヘルスリテラシーの5つの力」（必要な情報を収集・理解・活用・発信する力や意欲）を育てる指導が充実し、「自らの健康を守ったり、身の周りの人々の健康にも働きかけたりすることができる児童生徒」、「生涯にわたり主体的に健康な生活をつくりだす児童生徒」が育ってきている。

3 今後の課題

- ・各学校の健康安全全体計画の中への「三師会との更なる連携」の位置づけ
- ・研究や実践の成果が継続していくような郡内で行われる実践のデータベース化
- ・状況を見極めた郡三師会と学校が連携した「ポストコロナの時代を生き抜く力」の育成の継続